

和水町童話発表大会

7月25日（月）、三加和公民館で平成28年度和水町童話発表大会が開催されました。

各小学校の予選を勝ち抜いた児童14人が集い、しんと静まりかえる会場のなか、練習してきた成果を発揮し、堂々とした発表を披露してくれました。審査の結果、菊水南小6年の片岡遼春くん（萩原）、菊水東小3年の任瑚々さん（榎原）、菊水中央小3年の平野太陽くん（江光寺）の3人が特選に選ばれました。

3人は、8月17日（水）に荒尾総合文化センターで行われた玉名地方童話発表大会に出場し、町の代表として堂々と発表しました。各学校から選ばれた児童の皆さん、素晴らしい発表をありがとうございました。



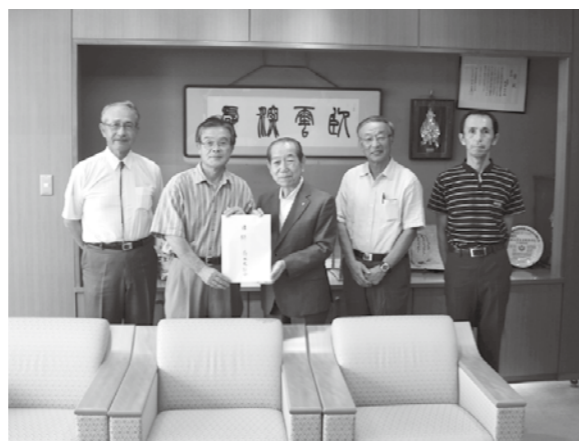
特選に選ばれた代表児童3人
左から片岡遼春くん（菊水南小6年）、任瑚々さん（菊水東小3年）、平野太陽くん（菊水中央小3年）

菊水史談会が城北製絲跡地の記念碑建設費を寄附

7月27日（水）、町の文化団体「菊水史談会」が、城北製絲跡地の記念碑建設費として、町に総額705,498円を寄附しました。

この寄附金は、菊水史談会を中心に町区長会の協力を得て、町民をはじめ、町外からも寄附が寄せられました。城北製絲は、養蚕業で大正から昭和にかけて町の中心的な産業を担い、地域の発展に貢献。この時代は多くの家で蚕を飼い、繭を出荷し生計を立てるなど、産業と農業に町民は励んでいました。

今後は、城北製絲から寄附された土地約200㎡に記念碑を建設するため、検討委員会を設置して内容などを検討し今年度中に建設する予定です。



左から菊水史談会の平田会長、横田氏、福原町長、前垣氏、甲斐氏

春富小学校跡地に芸能学校が開校

8月3日（水）、役場本庁で福岡県筑後市に本社を置くアクセス・ジャパンコーポレーションへ春富小跡地の土地・校舎を貸与する調印式を行いました。

アクセス・ジャパンコーポレーションは、和水町出身の柴田千代美さんが代表を務める会社と共同で、芸能学校「なごみエンターテインメントアカデミー」を来年4月から開校。11月のこけら落とし公演を機に1期生の募集を開始します。1期生は土日の演劇指導のみだが、2018年からモデルや俳優・女優など4つのコースを開設し、最大140人を受け入れる予定です。

柴田さんは「南九州を中心に人材を発掘して、日本のみでなくアジアに発信していきたい」と語りました。



左からアクセス・ジャパンコーポレーション野田副社長、福原町長、柴田さん

春の褒章で邊春由紀さん（萩原）が藍綬褒章を受章

4月に春の褒章が発表され、保護司の邊春由紀さん（萩原）が、藍綬褒章を受章しました。

藍綬褒章は、公共の事務に尽力した人に授与される褒章です。邊春さんは平成4年に保護司に任命され、犯罪や非行をした人の立ち直りを支える活動をされています。保護司として一人ひとりの話を聞き、寄り添うことを心がけ、その後、更正し就職や結婚が決まったと聞くのが一番うれしいそうです。

また、青少年の健全育成には、親が愛情をたくさんかけることが何よりも大事と話されました。

邊春さんは、今後もこれまでの経験を活かし、活動を続けていくとのことです。



藍綬褒章を受章した邊春さん

男女とも準優勝 ～玉名郡子ども会連合会球技大会～

7月17日（日）、三加和小学校体育館と三加和中学校グラウンドを会場に平成28年度玉名郡子ども会連合会球技大会が開催されました。和水町からはビーチボールバレーの部に菊水中央子ども会、ソフトボールの部に菊水南子ども会が町の代表として出場しました。

各町の予選を勝ち抜いてきた代表者同士の試合で、選手や保護者にも一段と熱が入っており、ひとつひとつのプレーに集中している姿がとても印象的でした。

結果は、両競技とも準優勝ということで惜しくも優勝を逃しましたが、町の代表として堂々としたプレーを見せてくれました。

選手の皆さん、保護者の皆さん、暑い中大変お疲れ様でした！



試合前最後の練習に励む菊水南子ども会の選手たち

日常の風景を切り取る ～和水町プロモーション動画制作発表会～

7月22日（金）、肥後民家村旧山野家で和水町プロモーション動画制作発表会が開催されました。

動画は、和水町に移住したフランス人の写真家フレデリック・フルモンさん（板橋東）が撮影し、自然豊かな風景や町民の生活を紹介。撮影は、三加和温泉や肥後民家村などの観光地だけではなく、山森阿蘇神社の子ども神楽や菊水東小の船山太鼓などの地域・学校行事も取り入れ、町の日常を切り取りました。

この発表会には、約50人が出席し、約6分間の動画を鑑賞。鑑賞後は、制作者のフレデリックさんと中十町でゲストハウス「THEスナフキンズ」を営む辻大樹さんによるゲストトークが行われ、和水町の魅力や動画制作の意図について話し合いました。



ゲストトークの様子 左から制作者フレデリックさん、妻の木綿子さん、辻大樹さん